



もうすぐ、たのしい冬休み！  
冬休みはじどうかんでゆっく  
り遊びましょう。  
交通事故に気をつけて遊びに  
来てくださいネ。



### たのしい絵本と紙しばいの会

- ・12月21日(木) 午前10:30～  
クリスマスおはなし会です。  
サンタさんもくるよ！  
親子でこいっしょにどうぞ。
- ・場所 馬頭図書館 視聴覚室

### 高校生ボランティアのおはなし会

- ・1月6日(土) 午前10:30～  
「としがみさまとおしょうがつ」の紙しばいなど  
楽しいおはなしがいっぱい。おはなしのあとに、  
なかよく工作をしましょう。
- ・場所 馬頭図書館 じどうしつ

### 読書会

- ・1月10日(水) 午後1:30～  
テキスト  
「伊豆の踊り子」川端康成／著  
和やかな雰囲気です。  
興味のある方はお気軽にどうぞ。
- ・場所 馬頭図書館 視聴覚室

### 婦人ボランティアのおはなし会

- ・1月13日(土) 午後2:00～  
おはなしじょうずなボランティアさんが、昔ばな  
しの絵本や紙しばいを読んでくれます。
- ・場所 馬頭図書館 じどうしつ室



#### 今月の表紙

健武小学校で行われた「ふるさと交流事業」。今年も児童たちが作付けた米や野菜を地域の高齢者が管理してくれたおかげで、たくさん収穫できました。初めに、手入れをしてくれたお礼の感謝状が高齢者に贈られました。その後、収穫したもち米でもちをつき、きなこもちやあんこもちにして食べました。児童や地元の高齢者たちは年1回の収穫祭を心から楽しんだ様子でした。

### ★なかよしひろば

- ・12月22日(金) 午前10:00～  
楽しいクリスマス会をしよう。プレゼントもあります。  
参加費 150円  
参加申し込み 12月19日(火) まで

### ★伝承遊びをしよう

- ・12月25日(月) 午後2:00～  
お手玉、あやとり、けん玉、ベーゴマなどで遊ぼう。  
学校から帰ったら遊びに来てね。

### ★冬休みお楽しみ会

- 12月26日(火) 午前10:00～  
・お友だちを誘って参加してください。  
変わりビンゴゲームもやります。  
楽しくすごそう。  
参加申し込み 12月21日(木) まで

### ★生け花教室

- ・12月27日(水) 午後1:30～  
お正月用のお花を生けます。  
会員でない方も大歓迎！きれいに飾って新年を迎え  
ましょう。  
花代 1,000円  
参加したい方は21日(木) までに申し込んでね。

### ★お正月を楽しもう

- ・1月8日(月) 午前10:00～  
福笑い、かるた、すごろくなどで遊んだ後は抹茶と  
和菓子はいかがですか？  
参加申し込み 1月5日(金) まで

### ★映画会

- ・1月13日(土) 午前9:30～  
とってもゆかいな「トムとジェリー」のお話です。  
みんなで見に来てね。

### ★『14日のだんご』つくり

- ・1月14日(日) 午前10:00～  
“病気になるらず、元気にすごせますように！”  
願いを込めておだんごを作りましょう。  
参加申し込み 12日(金) まで

「児童館」  
12月16日～1月15日  
のお休み

開館時間 午前9時～午後4時  
☎0287-96-3109

日	月	火	水	木	金	土
17	18	19	20	21	22	12/16
24	25	26	27	28	29	30
31	1/1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15					

※11月～2月は4時閉館になります。

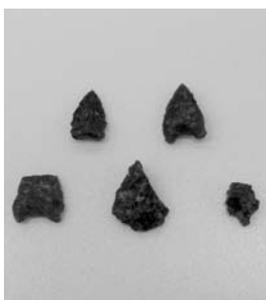
# イノシシを考古学する

12月に入り、年賀状の準備をするころになると気になるのが、来年の「干支（十干十二支）」。来年の十二支動物は、イノシシです。八溝地区で人とのトラブルが最も多い野生動物として、問題視されているイノシシですが、これまでイノシシと人とはどのような付き合いをしてきたのでしょうか。

イノシシは、ウシ目（偶蹄目）に属する動物です。一〇〇kgを越す大きな体に似合わず、とても神経質な性格をしています。また一度に五頭ほど出産することから、多産の象徴とも言われています。人とイノシシとの本格的な付き合いは、縄文時代から始まりました。今から約一万二千年前、気候の温暖化とともにイノシシの生息数が増加し、また弓矢の発明によって遠距離にいる獲物を捕獲できるようになったことで、イノシシ狩りが盛んになりました。

縄文時代の遺跡からは、約40種もの陸生哺乳類の骨が見つっていますが、そのなかで最も多いのはイノシシです。普段、おもに木の実などを食料としている縄文人にとって、脂のつたイノシシの肉は、格別のご馳走だったに違いありません。

町内の縄文時代の遺跡から、矢の先に取り付ける石鏃（せきぞく）が数多く見つかっています。このことから、縄文時代には盛んにイノシシ狩りが行われていたと考えられます。



石鏃（三輪仲町遺跡）

捕獲したイノシシは、食用は当然のこと、骨や牙は道具づくりに、また毛皮は敷物や防寒にと、全身余すことなく使われていました。

このように、美味しい肉や貴重な骨牙が手に入るイノシシは、人間にとって「益獣」です。しかしその一方で、「農耕の歴史は、イノシシ対策の歴史」とも言われるように、食料をめぐって人とイノシシとの闘いが起こるようになり、ます。江戸時代の古文書には、農民たちがイノシシ駆除のために鉄砲の所持を認めて欲しいと切実につづったものが多く残されています。



鉄砲所持願

そのため、今日では、「益獣」よりも田畑を荒らし、人に危害を与える「害獣」のイメージのほうが強いのもかもしれません。

なお、干支の解説や、人とイノシシの歴史について詳しくは、1月28日まで小川館で開催中の展示会「亥を考古学する」をご覧ください。さまざまなイノシシたちと一緒にお待ちしております。

（なす風土記の丘資料館 学芸員 伊藤良枝）

## うぶいえ

益子	薄井	小杉
達	由季	侑可
純	幸陽	淨
恵	子	仁
馬	健	砂
頭	武	織
		片
		平

平成18年10月21日  
平成18年11月20日受付分  
※掲載は希望者のみです。

（敬称略）

## おくやみ

阿部	磯	深澤	大森	大金	岡	黒鷲	北條	高橋	高野	川和	仲田	塩澤	佐藤	藤田	大金	笹沼	石井	小瀬	長谷	小口	眞島	古澤	長山	福島	大森
正美	裕一	昭次	ヒサ	幸雄	トキエ	勇一	ヨネ	真一	スミ子	正之	悟	さよ	静江	チエ	トキ	ケイ子	新作	肇	ハナ	桂子	末吉	政男	充徳	榮	鉦次
（86）	（21）	（79）	（85）	（78）	（87）	（80）	（81）	（65）	（88）	（74）	（80）	（86）	（59）	（86）	（97）	（87）	（79）	（97）	（89）	（55）	（60）	（84）	（89）	（78）	（90）
馬頭	健武	矢又	和見	北田	北田	久那瀬	健武	富山	富山	盛泉	大内	大山	大山	小砂	小砂	小砂	小砂	小川	小川	小川	小川	小川	谷田	芳井	浄法寺

## 12月1日現在の人口

（住民基本台帳）

男	10,044人	（-15）
女	10,102人	（-4）
計	20,146人	（-19）
世帯数	5,976	（-1）

（ ）内は前月との比較

